

第9回東大阪市高齢者地域ケア会議 企画運営会議 要旨

開催日 平成30年12月19日(水) 午後2時より午後4時まで

協議内容

1 平成30年度の提案について

- ・在宅医療・介護連携相談窓口について、相談件数が少ないという課題について話し合う。在宅医療・介護連携支援コーディネーターに様々な連携形成の場に出ただき、顔の見える関係を作って専門職向けの周知をしていただく。MSWとの交流会で病院への周知を行う。
- ・認知症初期集中支援チームについて、活動状況等の現状を話す。相談件数は月により差がある。認知症が疑われる高齢者の受診を少しでも後押しでき、その後の支援を円滑に行えるよう、地域包括支援センターからもっと認知症初期集中支援チームに相談をつなげてほしいとの要望が出る。
- ・図書館における認知症支援について、12/14の講演「認知症から考える多世代と地域交流のための図書館とは？」の参加報告がある。図書館が認知症高齢者の支援に取り組んでいる事例や、他市の図書館で認知症カフェを開催している事例がある。東大阪市内の図書館にも認知症サポーター養成講座の開催を促していく。
- ・全体研修会について、11/30の川島隆太教授の講演「脳科学から見た認知症ケア・予防のあり方～超高齢社会を元気に過ごすためにスマートエイジングのすすめ～」の報告がある。次回の企画運営会議で全体研修会の際川島教授に依頼する講演テーマを検討する。
- ・おれんじ通信の今後の記事作成について話し合う。東大阪市政だより3月1日号に軽度認知障害、同紙4月1日号にせん妄、6月1日号から2号に渡って認知症予防についての記事を掲載する。
- ・市内で開催されている認知症カフェ(情報公開了承のカフェのみ)の一覧が市役所ホームページに掲載。地域主催の認知症カフェに対して助成が必要ではとの意見が出る。今後は主催者の交流会などを検討中。
- ・「徘徊」という用語について意見交換を行う。厚生労働省の近年の文書では「一人歩き」が用いられているが統一する決まりにはなっていない。「一人歩き」では散歩と区別がつきにくい印象があるとの意見が出る。本人は目的を持って歩いており「徘徊」は不適切であるという考えから、支援者は「徘徊」を使わない意識が出ているが、市民には「徘徊」の方が分かりやすい状況。呼称の統一を検討する必要がある。

各機関の報告

2 各選出機関の活動状況について

- ・基幹型地域包括支援センター 12/11 地域包括支援センター担当職員研修「悪質業者に強くなる講座」
- ・地域包括支援センター 地域包括支援センター運営協議会の報告書等を作成中
市の担当課からのヒアリングの開催
高齢者生活支援等会議の介護事業所委員の改選のため参画依頼中
- ・介護支援専門員連絡会 12/12 第3回事例検討会 中地区 参加者29名
12/21 課題整理総括表を用いたスキルアップ研修
1/17 (H31) MSWとの交流会
1/22 (H31) 布施医師会との交流会
2/14 (H31) 枚岡医師会との交流会
- ・布施医師会 12/1 布施緩和ケア研修会 参加者50名
12/4 第1回おれんじナース研修会の開催を予定 参加者20名
認知症初期集中支援チーム 68件エントリー チーム員会議月2回
- ・東大阪医療センター 12/7 難病患者の在宅医療支援事業の研修会を開催 参加者96名
1/23 (H31) 研修
「看護に役立つ細菌の話～苦手意識を克服して細菌と仲良くなるう～」
2/2 (H31) 中河内医療圏がん診療ネットワーク協議会シンポジウム
2/22 (H31) 第2回多職種連携ねっとわーく会
- ・社会福祉協議会 12/2 けんこう運動見本市 参加者100名 ボランティア40名 計140名
振り込め詐欺被害等防止機器 読売新聞に紹介記事掲載 残数19台

- 1/28 (H31) 東大阪市キャラバンメイト連絡会 中地区交流会
- 1/29 (H31) 東大阪市キャラバンメイト連絡会 西地区交流会
- ・福祉事務所 1/28 (H31) 第4回養護老人ホーム入所判定委員会出席予定
- ・地域包括ケア推進課 12/23 在宅医療・介護連携支援コーディネーターとの連絡会議を開催
 - 1/17 (H31) 在宅医療・介護連携支援コーディネーター主催でMSWとの交流会
 - 3/16 (H31) 多職種連携研修会全体会 テーマ連携のツール検証 ツールの調査中
 - 認知症サポーター養成講座 市内公立小中学校での開催状況と、開催に向けての働きかけの状況を照会 取りまとめ作業中
 - ユグニサイズについて、厚生労働省老健局に認知症予防体操として推奨しているかを照会したところ推奨はしていないとの回答。認知症予防として推奨している二重課題の体操等もないとの回答であった。市としては今後も健脳エクササイズの普及に取り組んでいきたい。
 - 災害時の医療・薬剤の確保や薬剤の保管状況等、医療体制の整備の現状の報告
- ・河内医師会 11/29 第4回河内緩和ケアセミナー
 - 「医療者・介護者も学ぼう！より良い関係性を築くための接遇マナー」